

平成18年第2回教育委員会記録

平成18年1月25日（水）

杉並区教育委員会

教育委員会記録

日 時 平成18年1月25日(水) 午後2時00分～午後2時20分

場 所 教育委員会室

出席委員 委員長 丸田 頼一 職務代理者 宮坂 公夫
委員 大藏 雄之助 委員 安本 ゆみ
教育長 納富 善朗

欠席委員 (なし)

出席説明員 事務局次長 佐藤 博継 学校適正配置担当部長 上原 和義

庶務課長 和田 義広 学校適正配置担当課長 吉田 順之

杉並師範館長 田中 哲 学校運営課長 馬場 誠一

学務課長 井口 順司 指導室長 松岡 敬明

社会教育 赤井 則夫 済美教育 杉田 治
スポーツ課長 副所長

中央図書館長 原 隆寿 中央図書館長 齋木 雅之

事務局職員 庶務係長 小今井 七洋 法規担当係長 石井 康宏
担当書記 佐藤 守

傍聴者数 10名

会議に付した事件

(報告事項)

- (1) 高井戸小学校遺跡発掘出土炭化材について
- (2) 下高井戸運動場の休場について
- (3) 宮前図書館のアスベスト調査結果等について

目 次

会議録署名委員の指名について・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3

報告事項

(1) 高井戸小学校遺跡発掘出土炭化材について・・・・・・・・・・ 3

(2) 下高井戸運動場の休場について・・・・・・・・・・・・・・・・ 4

(3) 宮前図書館のアスベスト調査結果等について・・・・・・・・ 6

委員長 では、定刻になりましたので、教育委員会を始めさせていただきます。

お忙しいところ、お集まりいただきありがとうございます。

ただいまから第2回の教育委員会定例会を開催いたします。

議事録の署名委員は、安本委員にお願いいたします。

本日の議事日程は、ご案内いたしましたとおり、報告事項が3件となっております。

では、日程の第1、報告事項の聴取に入ります。

初めに、「高井戸小学校遺跡発掘出土炭化材について」、「下高井戸運動場の休場について」の2件を一括して、社会教育スポーツ課長からご説明をお願いいたします。

社会教育スポーツ課長 それでは、まず「高井戸小学校遺跡発掘出土炭化材について」、ご説明をさせていただきます。

資料をご覧になっていただきたいと思います。

高井戸小学校の校舎改築に伴って、平成17年7月より、遺跡の発掘調査をしているところでございます。こちらの遺跡は高井戸東遺跡と申します。

日本最古級の磨製石斧の刃部破片が発見され、これに伴って、現在のところ日本最古・最大級の炭化材も発見されたということでございまして、委員の後ろの席に炭化材等が置いてございます。

この炭化材については、専門の調査機関、これは炭素分析によるものでございますが、約3万2千年前という年代測定結果が得られまして、さらにこの材質がマツ科トウヒ属ということで、針葉樹でありますことが確認されました。材の大きさは20cm×16cm、高さ5.5cmで、大きく湾曲して検出されたことから、20cm以上の太さを持つ樹木であったことが推測されるものでございます。このような大きさと古さを持つ炭化材が検出されることは非常に珍しく、さらにこの炭化材が発見された武蔵野台地第Ⅹ層中からは、磨製石斧の刃部破片やナイフ型石器を含む石器群が検出されておりまして、この炭化材の年代から、これらの石器群の正確な年代も明らかになったものでございます。また、この樹木が現在よりも摂氏5、6度気温の低い寒冷地にある木であることから、当時の自然環境の復元においても大きな資料となるものと考えてございます。

この武蔵野台地第Ⅹ層は、いわゆる前期旧石器の捏造発覚によって、現時点での最も確実な日本最古の石器文化が発見されている層序でございまして、今回のような大形の炭化材と石器群が共伴して発見され、その年代が確定できたことは非常に大きな成果ということができるものです。

なお、今後の予定でございますけれども、明日文教委員会への報告、それから、明後日の27日の午後2時から記者会見を行って、発表する予定でございます。

高井戸小学校の遺跡については以上でございます。

次に、「下高井戸運動場の休場について」でございますけれども、報告が遅くなって申し訳ございませんが、人工芝の張替え工事その他改修によりまして、下高井戸運動場が1月16日から3月30日まで休場となっております。

工事目的でございますが、人工芝の磨耗、老朽化に伴って人工芝の張替えその他を行うものでございます。

工事概要については記載のとおりでございます。なお、その他でございますけれども、運動場の休場については、区民の方へは平成17年9月30日から「さざんかねっと」によって既に周知済みのものがございます。

以上でございます。

委員長 わかりました。

では、最初に「高井戸小学校遺跡発掘出土炭化材について」ご質問、ご意見ございましたらお願いいたします。

大藏委員 こういうふうに、放り出して置いておいて変化しないものですか。

社会教育スポーツ課長 既に変化しないようなコーティングをしておりますので大丈夫でございます。

委員長 あまり詳しいことをお聞きしても失礼なんですけれども、日本最古、最大級というのは、それ以前のものというのはどういうものだったんですか。

社会教育スポーツ課長 私どもの文化財の担当が来ております。

委員長 お願いいたします。

文化財担当職員 先ほど課長からも説明をいたしましたように、以前はこれよりも古い時代というのは、前期旧石器と呼ばれていまして、東北地方の宮城県を中心にそういう時代が設定されていたんですが、例の2000年の捏造事件によって、それがすべて作られたものであるということになってしまったので、そうするとそれ以前に調査されていたこの高井戸東遺跡等で発見されている武蔵野台地第Ⅹ層から出てきたものが、確実に考えられている最古の人類の痕跡だということになっているわけです。今回、それと同じ層序のところで大形の炭化材が出てきて、しかもその年代が確定されたということが非常に重要な点として挙げられると思います。

以上です。

委員長 この発掘は、いつからいつまでですか。

社会教育スポーツ課長 17年7月からやっております、最終的には校舎ができて、体育館の改修等がございますので、発掘は前期第1次発掘が18年2月まで、それから21年3月が最終でございます。

委員長 高井戸小学校の校舎改築計画との関係というか、それはよろしいんですか。

学校適正配置担当課長 今回、耐震改築に絡んで、遺跡の調査をするということで、現在の既存校舎を使いながら校舎を改築します。

まず、新設する校舎の下を掘ったのが、今回の出てきたものの工事の範囲でございます。

次に、新校舎ができ上がりますのが2年後でございます。そうしますと、既存校舎から新校舎に移りまして、既存校舎を撤去します。撤去しました後に、そこに遺跡の調査をもう一回かけるということですので、進捗状況に合わせて2段階の調査をするといったような状態になってございます。

委員長 その発掘された場所は保存しなくてもよくて、いわゆるこういうふうに現物保存という形で済むんですか。

社会教育スポーツ課長 そのとおりでございます。

委員長 そうですか、それでよろしいということなんですね。

社会教育スポーツ課長 そうでございます。

大蔵委員 日本最古のものなんかをこんなところにじっと置いておいてもいいんですか。

上野の科学博物館かどこかに持っていくんですか。

社会教育スポーツ課長 杉並区の財産でございますので、後についてはこれから考えるといたしましても、今までのものにつきましては、塚山公園で出たものについても郷土博物館等にきちっと展示してありますので、その方向で考えていきたいと思っております。

大蔵委員 刃物の破片の方はどうなっているんですか。それは見せるほどのことはないんですか。

社会教育スポーツ課長 後ろに置いてございます。

大蔵委員 そうですか。

社会教育スポーツ課長 いろいろな破片がございまして、ただ、きちっと整理はまた後になりますので、とりあえず今日はお持ちしたと。

委員長 また発掘された場所にいろいろ標識とか立てる必要性は出てきますね。検討というのは今後の問題だけど。

社会教育スポーツ課長 学校の児童などもいろいろ発掘のところを見ておりまして、今後の検討でございますけれども、何らかの形で記念碑的に学校にレプリカでも残せれば非常にいい記念になるとは考えてございます。ただ、まだ検討中でございます。

委員長 ほかにございますか。よろしいですか。

(「なし」の声)

委員長 続きまして、「下高井戸運動場の休場について」ご質問、ご意見ございますか。ござい

ませんか。

短期間で大変な事業ですね。

ございませんようでしたら次に進みます。

「宮前図書館のアスベスト調査結果等について」の説明を中央図書館次長からお願いいたします。

中央図書館次長 「宮前図書館のアスベスト調査結果等について」、ご報告申し上げます。

アスベスト含有吹きつけ材の詳細調査結果が出ましたので、ご報告申し上げます。

宮前図書館の1階、2階、3階各階の天井隠ぺい部分、天井裏及び天井仕上げ材下地部分の吹きつけ材にひる石吹きつけということで、アスベストが含有されることがわかりました。

分析結果は(2)のとおりでございまして、各含有物としては、クリソタイルという白石綿というものが記載のとおり、1階が3.1%、2階1.3%、3階1.6%という含有をされております。

また、同時に行いました空気中のアスベスト濃度調査の結果につきましては、測定地点各地点とも(3)の記載のとおり0.5未満、これは空気1リットル当たりの繊維の本数でございしますが、0.5未満ということで非常に低い率の結果が出てございます。

(注)に記載してございますが、吹きつけ材のアスベスト自体は目に見えるところに露出してございせん。また、(3)のとおり空気中にアスベストが浮遊しているということでは、濃度は普通の大気中の濃度と同じでございまして、安全ということでございまして。

ただ、建材にご覧のとおりアスベストが含有しているという確認ができましたので、今後の対応といたしましては、含有の状態をポスター等で周知いたしまして、平成18年度には天井部分を空調工事と同時に除去工事を実施する予定でございまして。

また、工事については、かなりの期間を要する予定でございまして、閉館をするということもございまして、事前に周辺の住民及びご利用者の皆様に説明会をする予定でございまして。

裏面にまいります。

その他の区有施設の状況でございまして。

これまで調査をいたしまして、記載のとおり久我山独身寮以下8番までの施設にアスベストの含有が認められております。それに対する対処方法といたしまして、2番で今申し上げました宮前図書館、それから3番で科学館、これは18年3月までに除去予定です。それから4番から7番までの富士見丘小学校以下3中学校でございまして、こちらは18年1月までに除去済みということになってございまして。

私からは以上でございまして。

委員長 ご質問、ご意見ございましたらお願いいたします。

宮坂委員 4、5、6、7は富士見丘小学校以下、これは平成18年1月除去済みとなっております。まだ1月が終わっていないですが、もう済んでいるんですか、済む予定なんですか。

学校適正配置担当課長 学校につきましては、冬休み中に全て撤去いたしました。ですから、1月中と申しましても、12月の下旬から1月の中旬にかけて全て終わっています。

委員長 ほかにございますか。ございませんでしょうか。

(「なし」の声)

委員長 ご覧のようにでしたら、本日は報告事項3件のみですので、これで予定されました日程は終了したということです。

その他ございましたらお願いします。

庶務課長 次回の日程でございますが、2月8日の水曜日、午後2時から定例会を予定しています。よろしくお願いいたします。

委員長 次回2月8日の水曜日、午後2時からということです。よろしくお願いいたします。

では、これもちまして、本日の会議を閉じさせていただきます。

ありがとうございました。